

## 夏山を楽しむために道迷い、転倒、体調管理に要注意

平成30年7月

山岳遭難対策中央協議会

### 登山計画書の作成と提出は 山頂への第一歩目です

例年、登山者が増加する夏山シーズンには遭難事故も増加します。

とりわけ、遭難者に占める中高年登山者の割合は7～8割と高く、道迷い、転・滑落、転倒などの事故が多発しています。

道迷い遭難の背景には、登山コースの事前学習不足や地図とコンパスの不携帯、地図読みスキルの不足等の原因があります。

転倒事故では、「つまづき」や「スリップ」といった些細なミスが原因となって、骨折等の重傷を負うケースが目立っています。山の中で大きな怪我をしてしまうと自力での下山は難しくなります。最後まで笑顔で登山を続けるために、一步一步慎重に歩きましょう。

また、夏山の天気は午後から崩れやすい傾向にあるので、「早発ち、早着き」が基本です。夕立が降る前に目的地に着いて、ゆっくり体を休めながら翌日のルートを再確認しましょう。余裕のある行動は夏山の楽しさと安全性を倍増させます。

皆さんの夏山登山が良い思い出になるように、次のことに留意してください。

#### ○ 道に迷わないように登山地図アプリを活用しましょう

自分がどこにいるかわからなくなったら地図もコンパスも役に立ちません。現在地を知るためにスマートフォン用の登山地図アプリの活用をお勧めします。正確に現在地を把握することができ道迷いを防ぐことができます。

#### ○ 入念な登山計画を立てましょう

登山は計画する段階から始まっています。対象山域の最新情報（山岳情報、気象情報、火山情報等）を入手し、入山中に考えられるリスク回避の対策を前もって立てるようにしましょう。

#### ○ 次の一步に集中しましょう

登山では、たった一步の踏み間違いで大怪我をすることがあります。慎重に歩いて、自分の足で帰りましょう。

#### ○ 水分をたくさんとりましょう

リュックを軽くするために飲み物を減らすのは絶対にやめてください。水分不足は熱中症や高山病のリスクを高めます。水分補給の目安は、次の式を参考にしてください。

$$\text{必要な水分量(ml)} = \text{体重(kg)} \times \text{行動時間(時間)} \times 5$$

#### ○ 常備薬を持ちましょう

登山は体に大きな負担がかかります。体力の消耗だけでなく、標高の高さによる低酸素や流した汗による脱水、テントや山小屋生活でのストレスなど、目に見えない負荷がかかっています。常用している薬がある方は必ず持参してください。

#### ○ ヘルメットを着用しましょう

転・滑落や落石の危険がある場所ではヘルメットを着用しましょう。毎年、「ヘルメットさえかぶっていれば・・・」という悲しい遭難事故が起こっています。

【山岳遭難対策中央協議会構成省庁・団体】（太字は「幹事会」構成省庁・団体）

内閣官房 警察庁 環境省 気象庁 消防庁 林野庁 総務省 防衛省 **スポーツ庁**

**(独)**日本スポーツ振興センター (株)NTT (株)JR東日本 (公財)日本体育協会

**(公社)**日本山岳・スポーツクライミング協会 群馬県 山梨県 静岡県 富山県 長野県

# 夏山装備チェックリスト

登山目的にあった装備を持参しよう。

(○は必ず持参のもの。△は状況によって持参のもの。)

| 品名                | 品名           | 品名              |
|-------------------|--------------|-----------------|
| ○ズボン              | ○予備電池・電球     | ○燃料・予備燃料        |
| ○シャツ              | ○ローソク        | ○コックヘル・炊事用具     |
| ○防寒衣 (フリース・セーター)  | ○ライター・マッチ    | ○ラジオ            |
| ○雨具上下             | ○時計          | ○天気図用紙          |
| ○帽子               | ○高度計         | ○トランシーバー (予備電池) |
| ○靴下 (ソックス) ・予備靴下  | ○コンパス        | △ザイル (ロープ)      |
| ○手袋 (グローブ) ・予備手袋  | ○1/25000地形図  | ○カラビナ           |
| ○登山靴              | ○ルート図        | ○スリング各種         |
| ○スパッツ             | ○登山計画書       | △伸縮式ストック        |
| ○シュラフ (スリーピングバッグ) | ○筆記具         | △ハーネス           |
| ○シュラフカバー          | ○身分証明書       | △サブザック          |
| ○マット              | ○緊急連絡票       | △テント一式          |
| ○非常食              | ○携帯電話 (予備電池) | △ランタン           |
| ○救急用品 (各種薬等)      | ○健康保険証       | △カメラ            |
| ○テーピングテープ         | ○ロールペーパー     | △サングラス          |
| ○レスキューシート         | ○タオル・手拭      | △油性太字ペン         |
| ○テルモス・水筒          | ○ポリ袋         | △各種登攀用具         |
| ○食器類              | ○装備整理袋       | △GPS            |
| ○ナイフ              | ○ツェルト        | △携帯トイレ          |
| ○ホイッスル            | ○コンロ         | △ヘルメット          |
| ○ヘッドランプ           |              |                 |

※この装備リストは夏山の標準的な装備です。対象とする山の難易度、登山方法により必要な装備は変わりますので、事前にパーティーで装備の要否や追加装備の有無をよく検討してください。

気軽なつもりでも「登山」 安全対策と山への感謝は忘れずに

※研修会、講習会等の問合せ先

(独)日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 TEL : 076-482-1211  
<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/>

(公社)日本山岳・スポーツライミング協会 TEL : 03-3481-2396  
<http://www.jma-sangaku.or.jp/>

# 山岳遭難が多発しています!!

## 大丈夫? あなたの登山計画

気象条件、体力、経験等に見合った山を選択し、余裕のある安全な登山計画を立てましょう。

- 1 登山計画書はパーティ全員でよく検討し、作成しましたか。
- 2 入山前、入山中の気象情報を確認していますか。(携帯電話、ラジオ等)
- 3 気温の変化に備え、防寒対策は十分ですか。
- 4 エスケープルート(万一の時の逃げ道)は考えていますか。
- 5 応急処置のための医薬品や器具は準備しましたか。
- 6 緊急時の連絡手段は準備しましたか。(無線機、携帯電話などの充電も忘れずに!)
- 7 山岳保険の加入は済みましたか。
- 8 条例等で入山が規制されている地域でないか確認しましたか。

## 登山計画書はあなたの生命を守るザイルです。

### 【登山計画書の提出】

- 安全登山のための自己点検の機会となります。
- 遭難事故の発生を警察が認知できた段階で、遭難した山域を早期に特定することが可能となり、捜索救助活動が迅速かつ合理的に行われます。
- 捜索救助活動にかかる膨大な社会的及び個人的負担を軽減させることができます。
- 家族や関係者を安心させることができます。

### 【提出先】

- 知事等(登山計画書の提出が条例で義務化されている場合)
- 家庭、クラブ(山岳会)、職場、学校など
- インターネットの登山計画サイト(山と自然のネットワーク「コンパス」など)
- 山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポストなど
- 山域を管轄する警察本部または警察署など  
(インターネットを使って申請ができる警察本部等もあります。)

これまでも登山計画書を提出したことにより、早期に救助できた事例が数多くあります。登山計画書を提出するということは、あなたの生命を守るザイルであると考えて必ず実行しましょう。また、登山計画書の提出先には、下山の報告を忘れずにしてください。

# 登山前からの最新の気象状況把握が重要

～天気予報を踏まえた計画と、登山中の急激な気象変化に細心の注意を～

山の天気は、平地とは比較にならないほど急変します。特に天気予報で「大気の状態が不安定」等が予想される場合は、急な大雨、落雷、突風等が起こりやすい状況です。また、台風等により大雨となった場合には、土砂災害や河川の増水等の危険が生じます。**登山の数日前から、最新の気象情報で今後の天気の見通しや警報級の可能性について確認し、ゆとりある計画作りが必要**です。また、**登山中も常に最新の気象情報を利用し、気象の急変等に備えた適切な判断が何より重要**です。

## 気象情報の入手先

常に最新の気象情報を利用することが大切です。ラジオやテレビの他、インターネットや携帯端末を利用した情報の入手も可能です。

(公社)日本山岳・スポーツライミング協会のホームページに、以下の入手先等をまとめていますので、御利用ください。

<http://www.jma-sangaku.or.jp/tozan/plan/weatherforecast/>



### □気象庁ホームページ

警報・注意報、危険度分布、天気予報の他、地上・高層天気図、気象衛星、アメダス、気象レーダー、windプロファイラ（上空の風）等の様々な情報を確認することができます。  
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



気象庁ホームページ

### □国土交通省防災情報提供センターホームページ

国土交通省防災情報提供センターホームページでは、河川、道路、気象等の各種防災に関する情報を見ることができます。

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

また、その一部を携帯端末向けホームページで見ることができます。

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>



防災情報提供センター  
携帯端末向けホームページ (Top)

### □民間気象会社等のサービス

民間気象会社等では、特定の山を対象に気象情報提供サービスを行っているところがあります。

(詳細は、各民間気象会社等にお尋ねください。)

## ※火山情報にも注意

火山には、噴気や火山ガスが発生している危険な場所があります。登山する山が火山の場合は、火山にどのような危険があるのかを確認して、登山計画を立てましょう。

気象庁や地元自治体が発表している最新の情報を入手し、十分注意して登山してください。気象庁では、「噴火警報」や「火山の状況に関する解説情報」などを火山ごとに整理した「火山登山者向けの情報提供ページ」（下記URL）を公開していますので登山前には、必ずご確認願います。

[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity\\_info/map\\_0.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/map_0.html)

また、噴火の発生事実を迅速に発表する「噴火速報」はラジオやテレビ、携帯端末のアプリ等で知ることが出来ます。火山の噴火に気づいた時、噴火速報が発表された時は直ちに身の安全を図りましょう。

(噴火速報の説明：[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/funkasokuho/funkasokuho\\_toha.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/funkasokuho/funkasokuho_toha.html))



火山登山者向けの  
情報提供ページ

# 平成29年における山岳遭難の概況

## 1 概要

### (1) 全国の発生状況

平成29年の山岳遭難は

|            |        |             |
|------------|--------|-------------|
| ○ 発生件数     | 2,583件 | (前年対比+88件)  |
| ○ 遭難者      | 3,111人 | (前年対比+182人) |
| うち死者・行方不明者 | 354人   | (前年対比+35人)  |
| 負傷者        | 1,208人 | (前年対比+75人)  |
| 無事救助       | 1,549人 | (前年対比+72人)  |

であり、発生件数、遭難者数は、統計の残る昭和36年以降最も高い数値を示した。

過去10年間の山岳遭難発生状況をみると増減を繰り返しているが、平成25年以降の発生件数は、2,000件以上で推移しており、平成20年と比較すると

|            |         |          |
|------------|---------|----------|
| ○ 発生件数     | + 952件  | (+58.3%) |
| ○ 遭難者      | +1,178人 | (+60.9%) |
| ○ 死者・行方不明者 | + 73人   | (+26.0%) |

となっている。

### (2) 都道府県別の発生状況

山岳遭難の発生件数を都道府県別にみると、最も多いのが長野県292件、次いで北海道236件、山梨県161件であった。

## 2 特徴

### (1) 目的別・態様別

遭難者3,111人について、目的別にみると、登山（ハイキング、スキー登山、沢登り、岩登りを含む。）が71.5%と最も多く、次いで山菜・茸採りが12.2%を占めている。

また、態様別にみると、道迷いが40.2%と最も多く、次いで滑落が16.8%、転倒が15.1%を占めている。

### (2) 年齢層別

遭難者のうち40歳以上が2,419人と77.8%、このうち、60歳以上が1,588人と51.0%を占めている。

また、死者・行方不明者では、40歳以上が315人と89.0%、このうち60歳以上が229人と64.7%を占めている。

### (3) 単独登山者の遭難状況

単独登山（「山菜・茸採り」、「観光」等も含む。）における死者・行方不明

者は210人で、単独遭難者の19.6%を占めており、複数登山（2人以上）における遭難者のうち死者・行方不明者が占める割合（7.1%）と比較すると12.5ポイントの増加となっている。

#### (4) 通信手段の使用状況

発生件数2,583件の77.5%が遭難現場から通信手段（携帯電話、無線（アマチュア無線を含む。））を使用し、救助を要請している。

今後も、携帯電話による救助要請の増加が予想され、GPS機能付きの携帯電話であれば、自分の現在地をより速やかに救援機関に伝えることができるなど、救助要請手段として有効であるものの、多くの山岳では通話エリアが限られることやバッテリーの残量に注意が必要である。

### 3 山岳遭難防止対策

山岳遭難の多くは、天候に関する不適切な判断や、不十分な装備で体力的に無理な計画を立てるなど、知識・経験・体力の不足等が原因で発生していることから、遭難を防ぐためには、以下のような点に留意する必要がある。

#### ○ 登山計画の事前の作成と万全な装備品の準備

気象条件、体力、体調、登山の経験等に見合った山を選択し、登山コース、日程、装備、食料等に配意し、余裕のある安全な登山計画を立てる。

計画を立てるときは、滑落等の危険箇所や、トラブル発生時に途中から下山できるルート（エスケープルート）等を事前に把握する。

また、登山予定の山の気候に合った服装や登山靴、雨具（レインウェア）、地図、コンパス、行動食等登山に必要な装備品や、万一遭難した際に助けを呼ぶための連絡用通信機器（携帯電話、無線機、予備バッテリー等）を準備する等、装備を万全に整える。

なお、単独登山は、トラブル発生時の対処がグループ登山に比べて困難になることを念頭に、信頼できるリーダーを中心とした複数人による登山に努める。

#### ○ 登山計画書の提出

作成した登山計画書は、一緒に登山する仲間と共有すると共に、家庭や職場、登山口の登山届ポストなどに提出しておく。

#### ○ 道迷い防止

地図、コンパス等を有効に活用して、常に、自分の位置を確認するよう心掛ける。

#### ○ 滑落・転落防止

滑りにくい登山靴、ストック等の装備を有効に使用するとともに、気を緩めることなく常に慎重な行動を心掛ける。

#### ○ 的確な状況判断

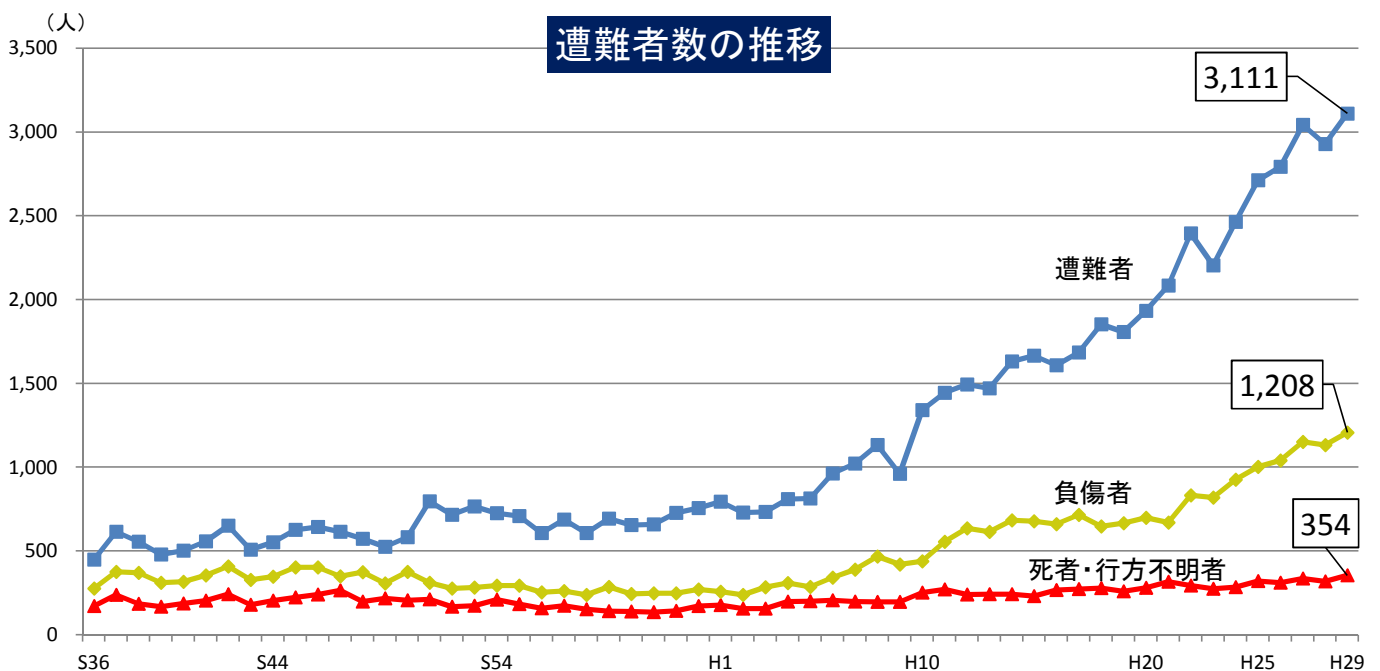
視界不良・体調不良時等には、道迷い、滑落等のおそれがあることから、「道に迷った。」と思ったら、闇雲に進むことなく、今来た道を辿り、正規の登山

道まで引き返すなど、状況を的確に判断すると共に、早めに登山を中止するよう努める。

注：％は、小数点以下第2位を四捨五入（表1～8においても同じ。そのため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。）。

# 表1 概要

|          | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|          |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       | 構成比    |
| 発生件数(件)  | 1,631 | 1,676 | 1,942 | 1,830 | 1,988 | 2,172 | 2,293 | 2,508 | 2,495 | 2,583 |        |
| 遭難者数(人)  | 1,933 | 2,085 | 2,396 | 2,204 | 2,465 | 2,713 | 2,794 | 3,043 | 2,929 | 3,111 | 100.0% |
| 死者・行方不明者 | 281   | 317   | 294   | 275   | 284   | 320   | 311   | 335   | 319   | 354   | 11.4%  |
| 死者       | 253   | 269   | 262   | 244   | 249   | 278   | 272   | 298   | 278   | 315   | 10.1%  |
| 行方不明者    | 28    | 48    | 32    | 31    | 35    | 42    | 39    | 37    | 41    | 39    | 1.3%   |
| 負傷者      | 698   | 670   | 832   | 819   | 927   | 1,003 | 1,041 | 1,151 | 1,133 | 1,208 | 38.8%  |
| 無事救出者    | 954   | 1,098 | 1,270 | 1,110 | 1,254 | 1,390 | 1,442 | 1,557 | 1,477 | 1,549 | 49.8%  |



注:「遭難者数」には、昭和51年から無事救出者を含む。



## 表2 都道府県別山岳遭難発生状況

(平成29年)

| 都道府県 | 発生件数<br>(件) | 遭 難 者 数 (人) |       |     |       |       |
|------|-------------|-------------|-------|-----|-------|-------|
|      |             | 死者          | 行方不明者 | 負傷者 | 無事救出  |       |
| 北海道  | 236         | 276         | 25    | 3   | 76    | 172   |
| 青森県  | 34          | 39          | 3     |     | 5     | 31    |
| 岩手県  | 47          | 49          | 10    | 1   | 19    | 19    |
| 宮城県  | 19          | 23          | 2     |     | 4     | 17    |
| 秋田県  | 46          | 51          | 7     |     | 13    | 31    |
| 山形県  | 49          | 51          | 6     | 3   | 26    | 16    |
| 福島県  | 55          | 62          | 7     | 2   | 25    | 28    |
| 東京都  | 155         | 187         | 12    |     | 70    | 105   |
| 茨城県  | 25          | 28          | 3     |     | 14    | 11    |
| 栃木県  | 30          | 77          | 12    | 5   | 56    | 4     |
| 群馬県  | 104         | 118         | 9     | 2   | 63    | 44    |
| 埼玉県  | 63          | 70          | 10    | 1   | 32    | 27    |
| 千葉県  | 14          | 21          | 4     |     | 3     | 14    |
| 神奈川県 | 123         | 149         | 6     | 3   | 60    | 80    |
| 新潟県  | 108         | 154         | 16    | 6   | 63    | 69    |
| 山梨県  | 161         | 180         | 30    | 1   | 81    | 68    |
| 長野県  | 292         | 327         | 60    | 3   | 148   | 116   |
| 静岡県  | 128         | 137         | 7     | 2   | 55    | 73    |
| 富山県  | 131         | 144         | 16    | 2   | 70    | 56    |
| 石川県  | 27          | 28          | 3     | 1   | 14    | 10    |
| 福井県  | 26          | 30          | 1     |     | 18    | 11    |
| 岐阜県  | 78          | 87          | 7     |     | 43    | 37    |
| 愛知県  | 23          | 28          | 1     |     | 12    | 15    |
| 三重県  | 57          | 76          | 3     |     | 19    | 54    |
| 滋賀県  | 76          | 108         | 4     | 1   | 36    | 67    |
| 京都府  | 46          | 56          | 4     | 1   | 16    | 35    |
| 大阪府  | 10          | 16          |       |     | 1     | 15    |
| 兵庫県  | 100         | 125         | 13    | 1   | 41    | 70    |
| 奈良県  | 47          | 55          | 8     | 1   | 22    | 24    |
| 和歌山県 | 7           | 8           | 2     |     | 3     | 3     |
| 鳥取県  | 25          | 26          | 3     |     | 12    | 11    |
| 島根県  | 3           | 4           |       |     | 1     | 3     |
| 岡山県  | 12          | 13          | 3     |     | 4     | 6     |
| 広島県  | 17          | 22          | 2     |     | 5     | 15    |
| 山口県  | 8           | 11          | 1     |     | 1     | 9     |
| 徳島県  | 12          | 33          | 1     |     | 4     | 28    |
| 香川県  | 3           | 4           |       |     | 1     | 3     |
| 愛媛県  | 33          | 41          | 3     |     | 13    | 25    |
| 高知県  | 4           | 5           | 2     |     |       | 3     |
| 福岡県  | 39          | 47          | 2     |     | 17    | 28    |
| 佐賀県  | 5           | 5           |       |     | 2     | 3     |
| 長崎県  | 8           | 10          |       |     | 6     | 4     |
| 熊本県  | 11          | 19          | 2     |     | 3     | 14    |
| 大分県  | 34          | 50          | 2     |     | 15    | 33    |
| 宮崎県  | 20          | 25          | 1     |     | 4     | 20    |
| 鹿児島県 | 29          | 31          | 2     |     | 12    | 17    |
| 沖縄県  | 3           | 5           |       |     |       | 5     |
| 合計   | 2,583       | 3,111       | 315   | 39  | 1,208 | 1,549 |

表3 目的別山岳遭難者

|        | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|        | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 構成比    |
| 登山     | 1,947 | 2,151 | 2,283 | 2,101 | 2,223 | 71.5%  |
| 登山     | 1,645 | 1,828 | 2,048 | 1,867 | 1,957 | 62.9%  |
| ハイキング  | 150   | 188   | 106   | 110   | 136   | 4.4%   |
| スキー登山  | 61    | 58    | 57    | 32    | 65    | 2.1%   |
| 沢登り    | 48    | 43    | 39    | 48    | 36    | 1.2%   |
| 岩登り    | 43    | 34    | 33    | 44    | 29    | 0.9%   |
| 山菜・茸採り | 360   | 328   | 391   | 386   | 380   | 12.2%  |
| その他    | 406   | 315   | 369   | 442   | 508   | 16.3%  |
| 観光     | 130   | 99    | 105   | 143   | 116   | 3.7%   |
| 作業     | 59    | 43    | 40    | 40    | 45    | 1.4%   |
| 溪流釣り   | 32    | 31    | 26    | 32    | 43    | 1.4%   |
| 写真撮影   | 20    | 20    | 21    | 21    | 21    | 0.7%   |
| 自然観賞   | 3     | 14    | 11    | 14    | 18    | 0.6%   |
| 山岳信仰   | 10    | 10    | 8     | 9     | 15    | 0.5%   |
| 狩猟     | 6     | 3     | 4     | 8     | 9     | 0.3%   |
| スキー    | 146   | 87    | 57    | 72    | 77    | 2.5%   |
| その他    |       |       | 85    | 92    | 147   | 4.7%   |
| 不明     |       | 8     | 12    | 11    | 17    | 0.5%   |
| 合計     | 2,713 | 2,794 | 3,043 | 2,929 | 3,111 | 100.0% |

注：平成27年から、「その他」から「スキー」を分離計上。

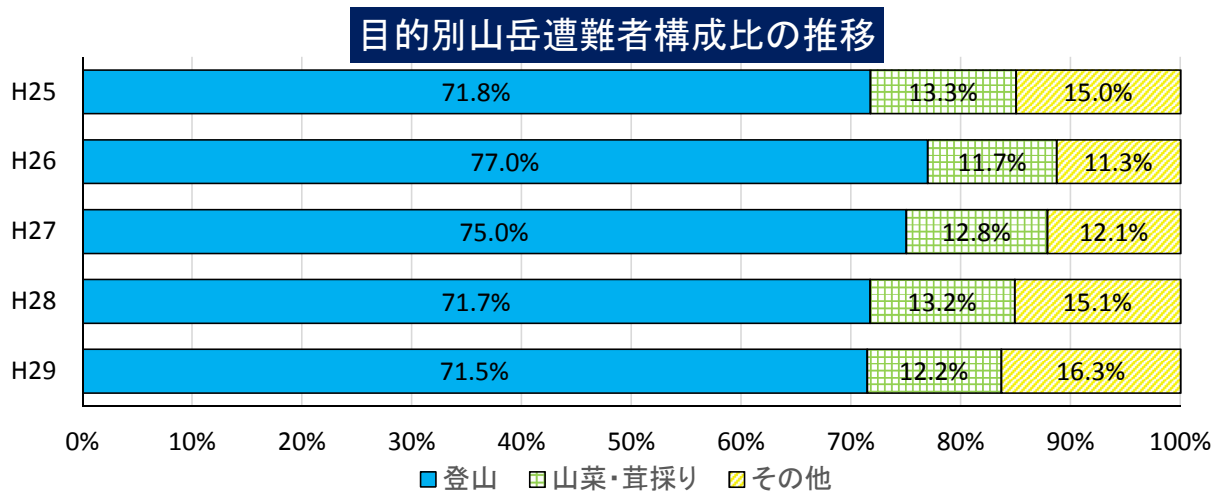
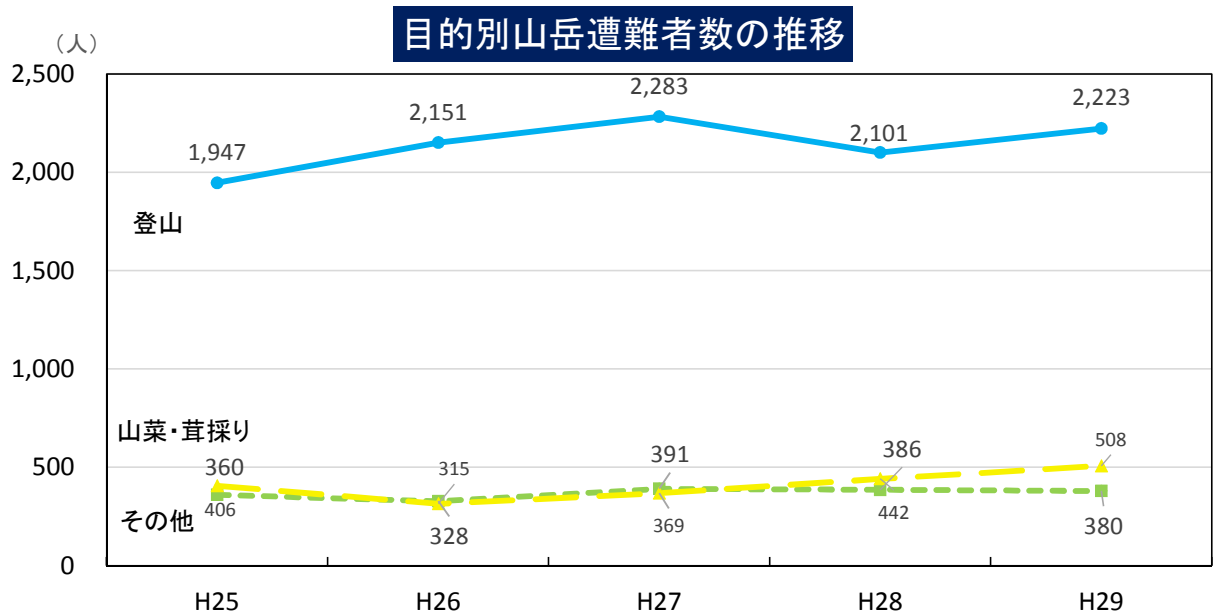


表4 態様別山岳遭難者

|         | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|         | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 構成比    |
| 道 迷 い   | 1,134 | 1,163 | 1,202 | 1,116 | 1,252 | 40.2%  |
| 滑 落     | 460   | 501   | 501   | 498   | 524   | 16.8%  |
| 転 倒     | 393   | 401   | 467   | 471   | 469   | 15.1%  |
| 病 気     | 221   | 187   | 232   | 229   | 232   | 7.5%   |
| 疲 労     | 137   | 162   | 172   | 204   | 175   | 5.6%   |
| そ の 他   | 368   | 380   | 469   | 411   | 459   | 14.8%  |
| 転 落     | 73    | 90    | 107   | 108   | 100   | 3.2%   |
| 悪 天 候   | 64    | 42    | 70    | 18    | 18    | 0.6%   |
| 野生動物襲撃  | 42    | 48    | 43    | 42    | 63    | 2.0%   |
| 落 石     | 17    | 16    | 25    | 16    | 13    | 0.4%   |
| 雪 崩     | 20    | 9     | 17    | 8     | 65    | 2.1%   |
| 落 雷     | 3     |       | 1     |       |       | 0.0%   |
| 鉄 砲 水   | 7     | 2     |       | 2     |       | 0.0%   |
| 有 毒 ガ ス | 1     |       |       |       |       | 0.0%   |
| そ の 他   | 83    | 108   | 128   | 146   | 116   | 3.7%   |
| 不 明     | 58    | 65    | 78    | 71    | 84    | 2.7%   |
| 合 計     | 2,713 | 2,794 | 3,043 | 2,929 | 3,111 | 100.0% |

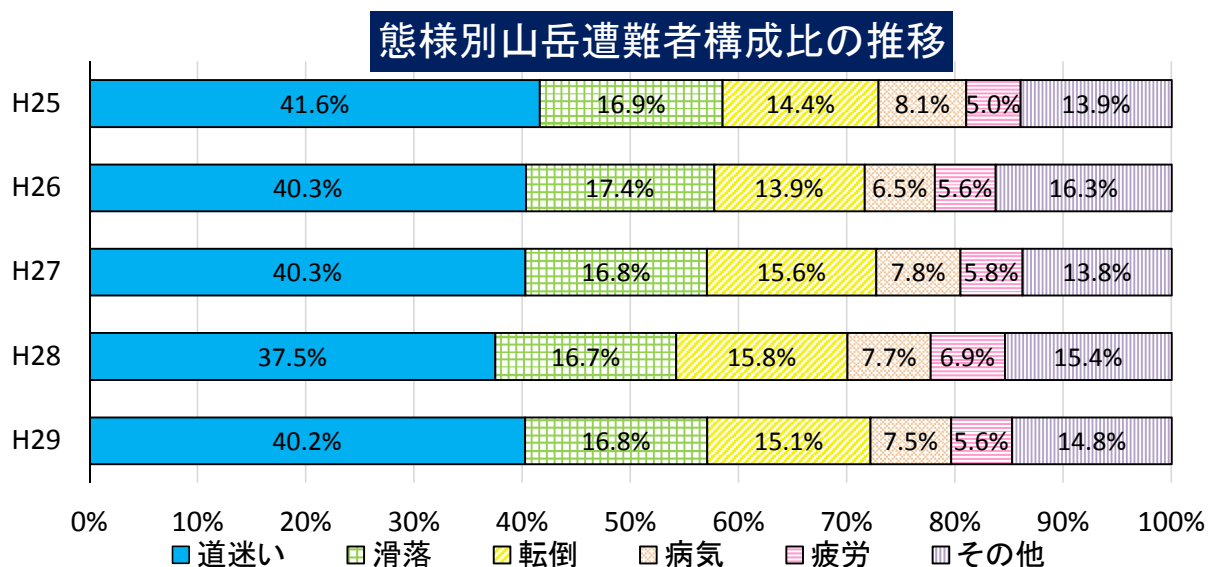
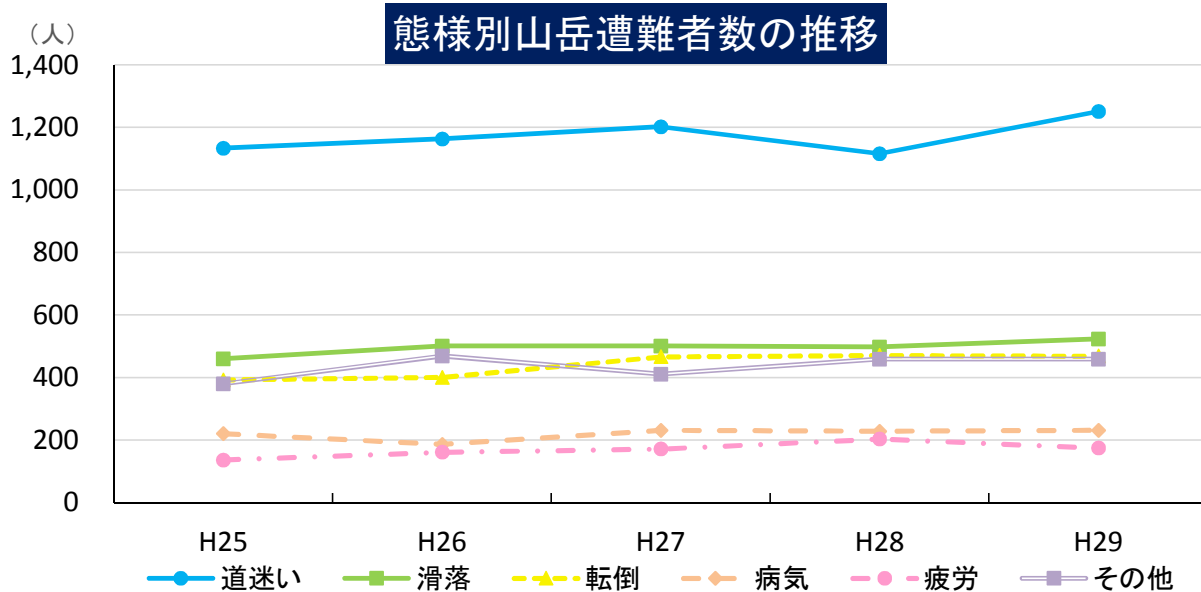
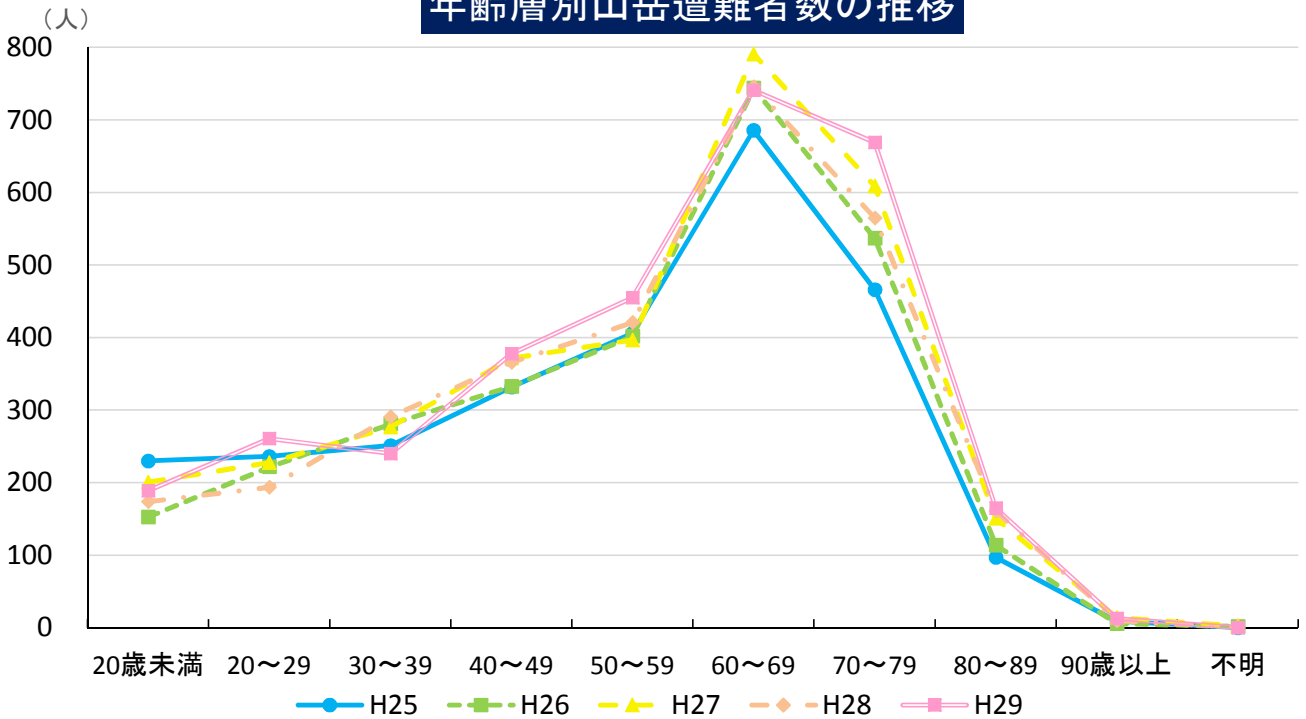


表5 年齢層別山岳遭難者

|       | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|       | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 構成比    |
| 20歳未満 | 230   | 153   | 201   | 174   | 189   | 6.1%   |
| 20～29 | 236   | 222   | 228   | 194   | 261   | 8.4%   |
| 30～39 | 251   | 281   | 277   | 291   | 240   | 7.7%   |
| 40～49 | 332   | 333   | 372   | 366   | 378   | 12.2%  |
| 50～59 | 406   | 402   | 397   | 421   | 455   | 14.6%  |
| 60～69 | 686   | 744   | 791   | 746   | 741   | 23.8%  |
| 70～79 | 466   | 537   | 609   | 565   | 669   | 21.5%  |
| 80～89 | 97    | 114   | 151   | 161   | 165   | 5.3%   |
| 90歳以上 | 9     | 6     | 14    | 10    | 13    | 0.4%   |
| 不明    |       | 2     | 3     | 1     |       | 0.0%   |
| 合計    | 2,713 | 2,794 | 3,043 | 2,929 | 3,111 | 100.0% |

年齢層別山岳遭難者数の推移



年齢層別山岳遭難者構成比の推移

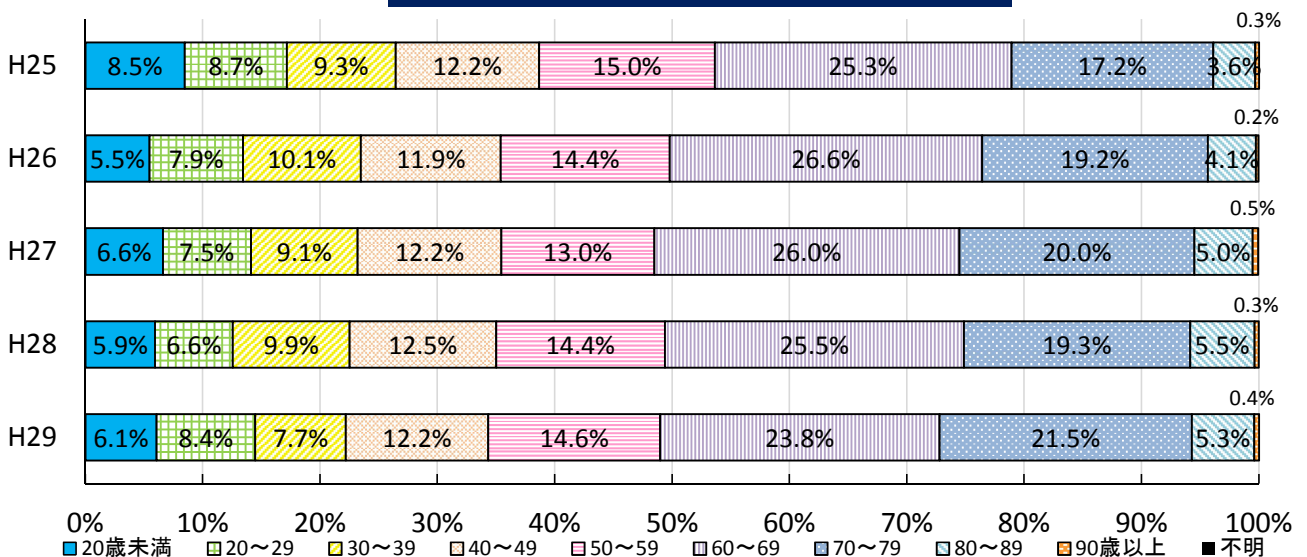
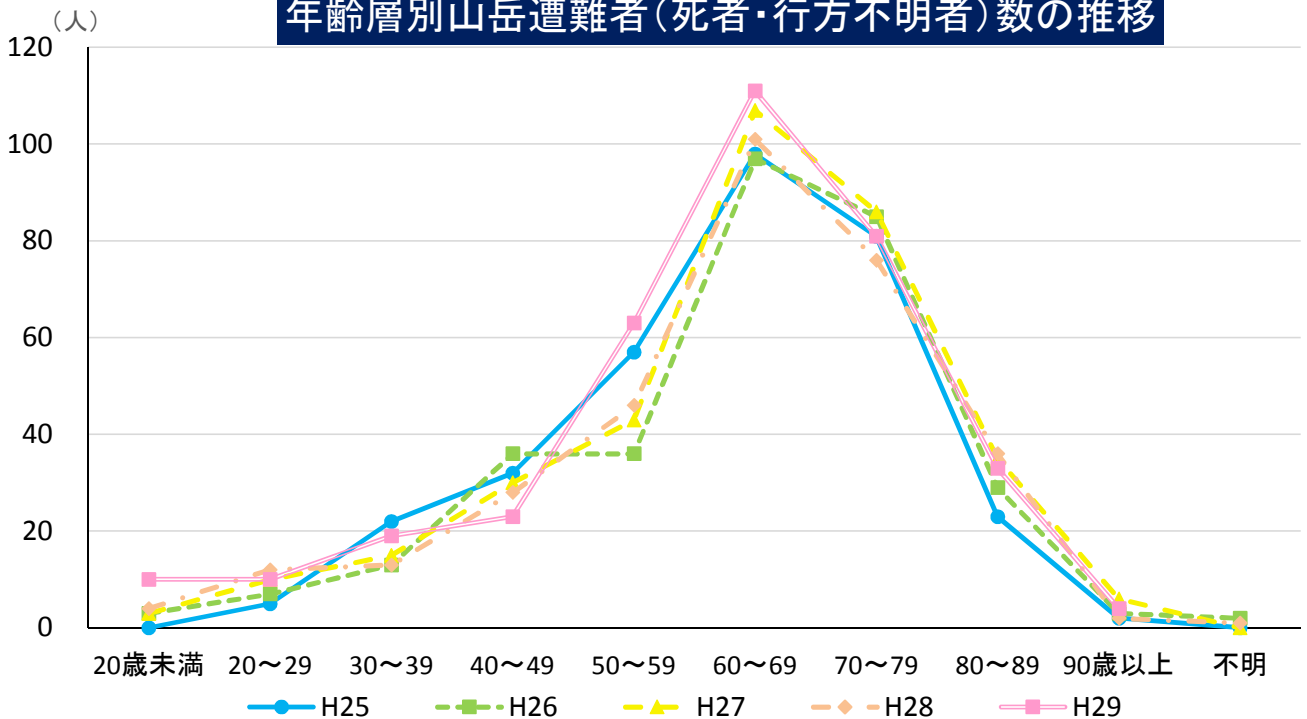


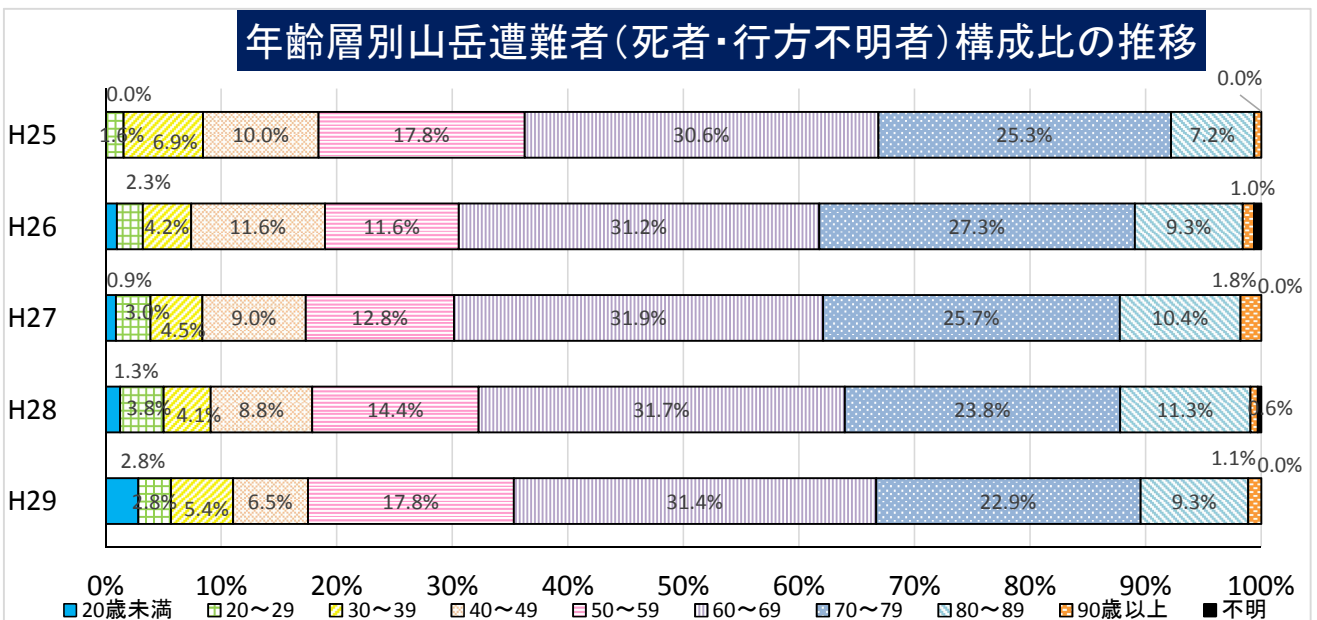
表6 年齢層別山岳遭難者(死者・行方不明者)

|       | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|       | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 構成比    |
| 20歳未満 |       | 3     | 3     | 4     | 10    | 2.8%   |
| 20～29 | 5     | 7     | 10    | 12    | 10    | 2.8%   |
| 30～39 | 22    | 13    | 15    | 13    | 19    | 5.4%   |
| 40～49 | 32    | 36    | 30    | 28    | 23    | 6.5%   |
| 50～59 | 57    | 36    | 43    | 46    | 63    | 17.8%  |
| 60～69 | 98    | 97    | 107   | 101   | 111   | 31.4%  |
| 70～79 | 81    | 85    | 86    | 76    | 81    | 22.9%  |
| 80～89 | 23    | 29    | 35    | 36    | 33    | 9.3%   |
| 90歳以上 | 2     | 3     | 6     | 2     | 4     | 1.1%   |
| 不明    |       | 2     |       | 1     |       | 0.0%   |
| 合計    | 320   | 311   | 335   | 319   | 354   | 100.0% |

年齢層別山岳遭難者(死者・行方不明者)数の推移



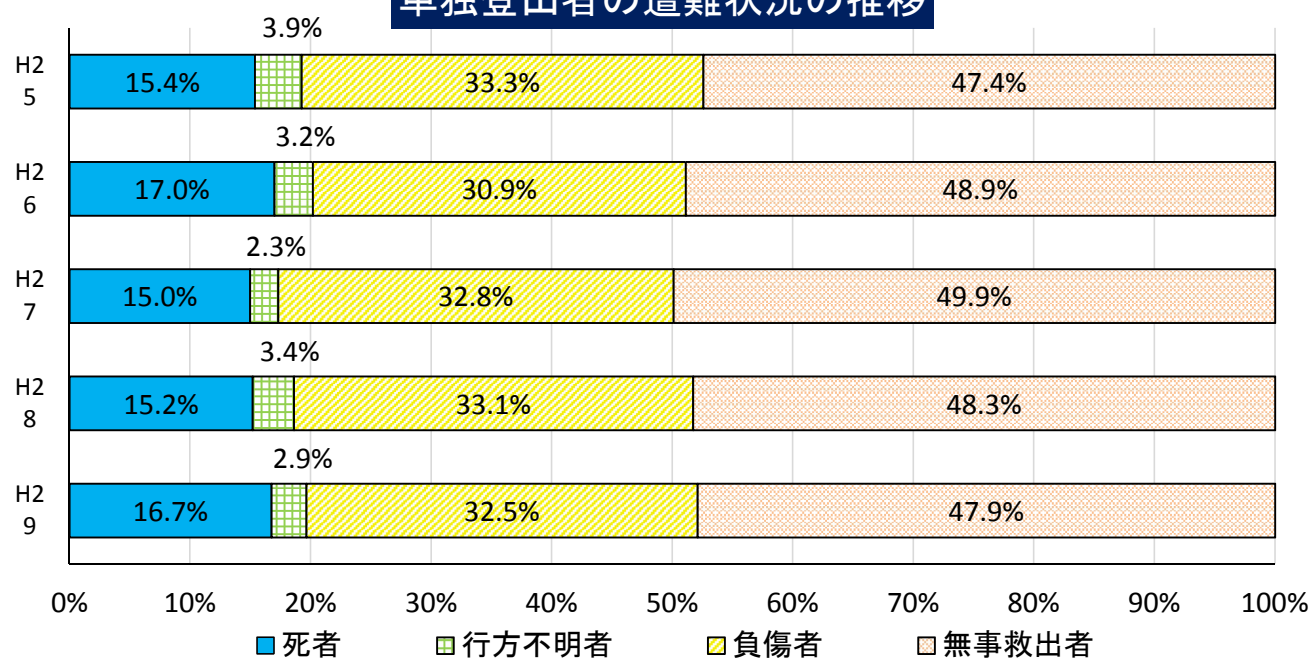
年齢層別山岳遭難者(死者・行方不明者)構成比の推移



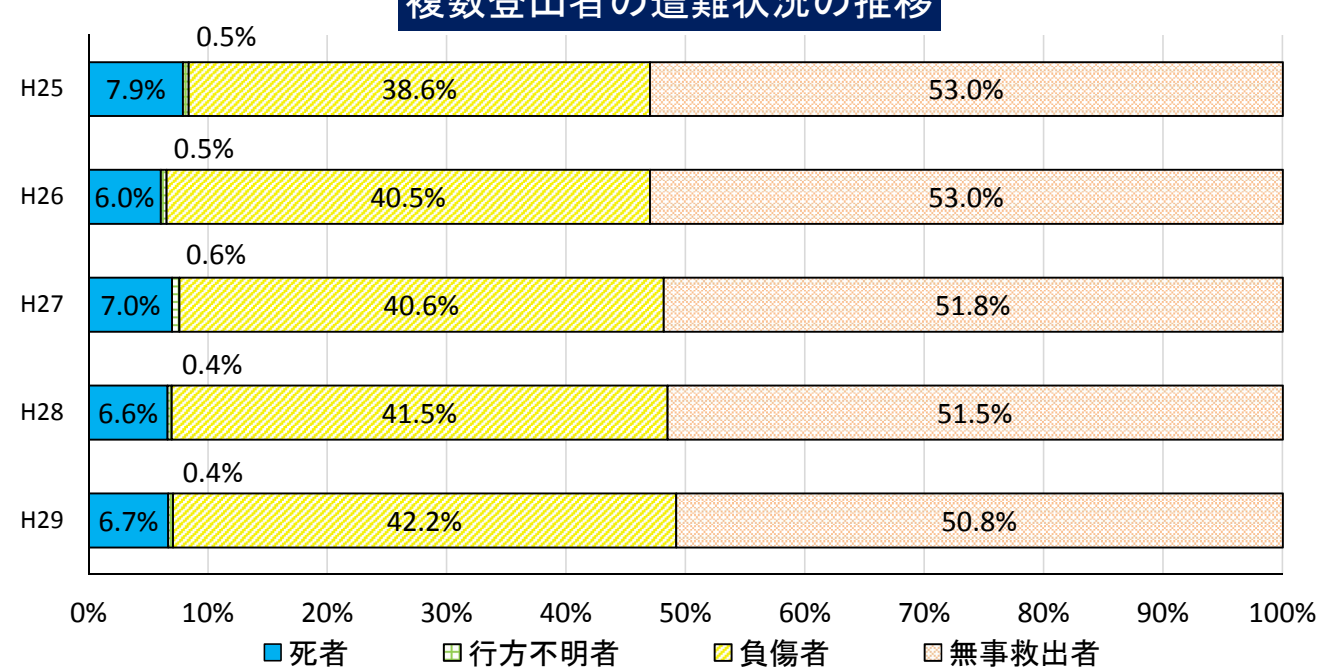
### 表7 単独登山者の遭難状況

|                      | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |        |
|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|                      | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 人数    | 構成比    |
| 遭難者                  | 852   | 941   | 1,068 | 988   | 1,069 | 100.0% |
| 死者・行方不明者             | 164   | 190   | 185   | 184   | 210   | 19.6%  |
| 死者                   | 131   | 160   | 160   | 150   | 179   | 16.7%  |
| 行方不明者                | 33    | 30    | 25    | 34    | 31    | 2.9%   |
| 負傷者                  | 284   | 291   | 350   | 327   | 347   | 32.5%  |
| 無事救出者                | 404   | 460   | 533   | 477   | 512   | 47.9%  |
| 全遭難者に占める単独登山中の遭難者の割合 | 31.4% | 33.7% | 35.1% | 33.7% | 34.4% |        |

#### 単独登山者の遭難状況の推移



#### 複数登山者の遭難状況の推移



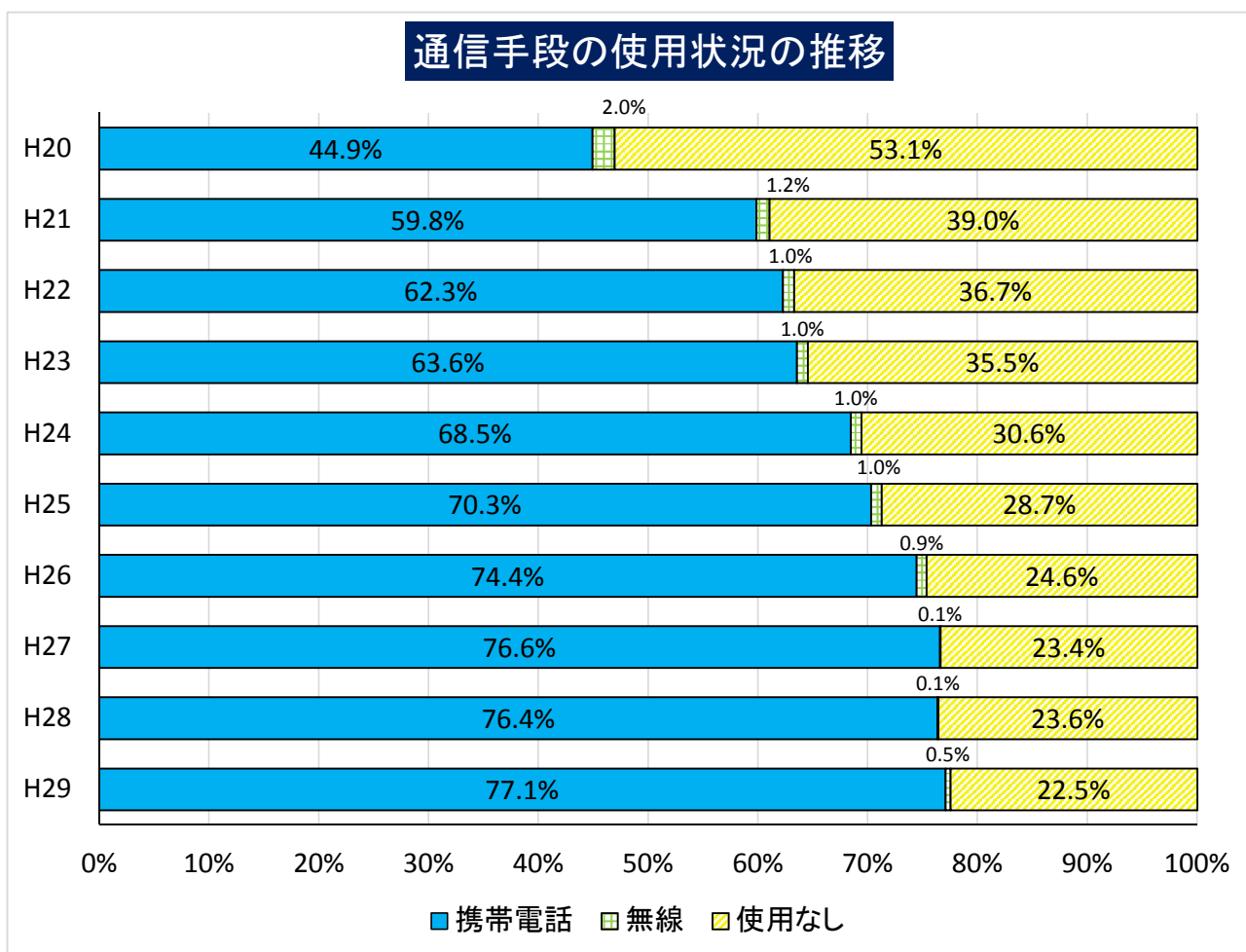
注:この頁における「登山者」とは、目的が「山菜・茸採り」「観光」等の者も含む。

### 表8 通信手段の使用状況

|      | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      | 件数    | 件数    | 件数    | 件数    | 件数    | 構成比   |
| 発生件数 | 2,172 | 2,293 | 2,508 | 2,495 | 2,583 |       |
| 使用あり | 1,548 | 1,728 | 1,922 | 1,907 | 2,003 | 77.5% |
| 携帯電話 | 1,527 | 1,707 | 1,920 | 1,905 | 1,991 | 77.1% |
| 無線   | 21    | 21    | 2     | 2     | 12    | 0.5%  |
| 使用なし | 624   | 565   | 586   | 588   | 580   | 22.5% |

注1: 通話エリア圏外、バッテリー切れ等は「使用なし」に含む。

注2: 携帯電話・無線機併用は、無線機に計上。



# 主な山岳地の登山についての問い合わせ

| 山 岳                 | 気 象 情 報  | 山 岳 情 報  |                                |
|---------------------|--|--|--------------------------------|
|                     |  | ☆印のあるホームページから登山計画書の提出ができます。<br>◎印のあるホームページから登山計画書様式をダウンロードすることができます。   |                                |
| 主な山域の冬山情報           | 各地域の情報は地方気象台にお問い合わせ下さい。<br><a href="http://www.jma.go.jp/jma/index.html">http://www.jma.go.jp/jma/index.html</a> | 警察庁生活安全局地域課<br><a href="http://www.npa.go.jp/">http://www.npa.go.jp/</a>   | (03)3581-0141                  |
| 北海道全山域              |  | 北海道警察本部地域企画課<br>☆ <a href="http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/chiiki/sangaku/sangaku-top.html">http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/chiiki/sangaku/sangaku-top.html</a>  | (011)251-0110                  |
| 利尻岳<br>大雪山系<br>十勝岳  | 稚内地方気象台 (0162)23-2678<br>旭川地方気象台 (0166)32-6368   | 北海道警察<br>旭川方面本部地域課<br>☆ <a href="http://www.asahikawahonbu.police.pref.hokkaido.lg.jp/kakuka/chiiki/anzentozan/anzentozan.html">http://www.asahikawahonbu.police.pref.hokkaido.lg.jp/kakuka/chiiki/anzentozan/anzentozan.html</a>  | (0166)35-0110                  |
| 八甲田山系               | 青森地方気象台 (017)741-7411  | 青森県警察本部地域課   | (017)723-4211                  |
| 八幡平                 | 盛岡地方気象台 (019)622-7868<br>秋田地方気象台 (018)823-8291   | 岩手県警察本部地域課<br>秋田県警察本部地域課   | (019)653-0110<br>(018)863-1111 |
| 鳥海山系                | 山形地方気象台 (023)622-2262<br>秋田地方気象台 (018)823-8291   | 山形県警察本部地域課<br>秋田県警察本部地域課   | (023)626-0110<br>(018)863-1111 |
| 蔵王山系                | 仙台管区気象台 (022)297-8104<br>山形地方気象台 (023)622-2262   | 宮城県警察本部地域課<br>☆ <a href="http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/tiikisitu/tiiki/index.html">http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/tiikisitu/tiiki/index.html</a><br>山形県警察本部地域課  | (022)221-7171<br>(023)626-0110 |
| 飯豊連峰                | 山形地方気象台 (023)622-2262<br>新潟地方気象台 (025)281-5871<br>福島地方気象台 (024)534-2162  | 山形県警察本部地域課 (023)626-0110<br>山形県小国警察署 (0238)62-0110<br>新潟県警察本部地域課 (025)285-0110<br>☆ <a href="http://www.police.pref.niigata.jp/cgi-bin/form_tozan.cgi">http://www.police.pref.niigata.jp/cgi-bin/form_tozan.cgi</a><br>福島県警察本部総合運用指令課 (024)522-2151<br>☆ <a href="http://www.police.pref.fukushima.jp/07.anzen/-sangaku/-sounan/sangaku_f_top.html">http://www.police.pref.fukushima.jp/07.anzen/-sangaku/-sounan/sangaku_f_top.html</a> |                                |
| 巻機山連峰               | 新潟地方気象台 (025)281-5871<br>前橋地方気象台 (027)231-2237   | 新潟県警察本部地域課<br>☆ <a href="http://www.police.pref.niigata.jp/cgi-bin/form_tozan.cgi">http://www.police.pref.niigata.jp/cgi-bin/form_tozan.cgi</a>  | (025)285-0110                  |
| 苗場山                 | 長野地方気象台 (026)232-2034  |  |                                |
| 谷川岳                 | 新潟地方気象台 (025)281-5871<br>前橋地方気象台 (027)231-2237   | 群馬県警察本部地域課<br>☆ <a href="http://www.police.pref.gunma.jp/subindex/tozan.html">http://www.police.pref.gunma.jp/subindex/tozan.html</a>  | (027)243-0110                  |
| 草津白根山               | 長野地方気象台 (026)232-2034  |  |                                |
| 丹沢山系                | 横浜地方気象台 (045)621-1991  | 神奈川県警察本部地域総務課<br>☆ <a href="http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesg0004.htm">http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesg0004.htm</a>   | (045)211-1212                  |
| 南アルプス富士山            | 甲府地方気象台 (055)222-2347<br>静岡地方気象台 (054)286-3411<br>長野地方気象台 (026)232-2034  | 山梨県警察本部地域課 (055)221-0110<br>◎ <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/police/p-tiiki/sangaku/teishutuhouhou.html">http://www.pref.yamanashi.jp/police/p-tiiki/sangaku/teishutuhouhou.html</a><br>静岡県警察本部地域課 (054)271-0110<br>☆ <a href="http://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/sangaku/kekakusho.html">http://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/sangaku/kekakusho.html</a>   |                                |
| 北アルプス中央アルプス南アルプス八ヶ岳 | 長野地方気象台 (026)232-2034<br>岐阜地方気象台 (058)271-4107   | 長野県警察本部山岳安全対策課 (026)235-3611(直通)<br><a href="http://www.pref.nagano.lg.jp/police/">http://www.pref.nagano.lg.jp/police/</a><br>山梨県警察本部地域課 (055)221-0110<br>◎ <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/police/p-tiiki/sangaku/teishutuhouhou.html">http://www.pref.yamanashi.jp/police/p-tiiki/sangaku/teishutuhouhou.html</a>   |                                |
| 北アルプス               | 富山地方気象台 (076)432-2311<br>岐阜地方気象台 (058)271-4107   | 富山県警察本部山岳安全課 (076)441-2211<br>◎ <a href="http://police.pref.toyama.jp/cms_cat_police/108020/kj00018432.html">http://police.pref.toyama.jp/cms_cat_police/108020/kj00018432.html</a><br>岐阜県警察本部地域課 (058)271-2424<br>☆ <a href="http://www.pref.gifu.lg.jp/police/tetsuzuki/tozan-todoke">http://www.pref.gifu.lg.jp/police/tetsuzuki/tozan-todoke</a>   |                                |
| 大峰山系<br>大台山系        | 奈良地方気象台 (0742)22-2555  | 奈良県警察本部地域課 (0742)23-0110<br>◎ <a href="http://www.police.pref.nara.jp/0000000011.html">http://www.police.pref.nara.jp/0000000011.html</a>  |                                |
| 大山                  | 鳥取地方気象台 (0857)29-1312  | 鳥取県警察本部地域課 (0857)23-0110<br>☆ <a href="http://www.pref.tottori.lg.jp/policedaisen/">http://www.pref.tottori.lg.jp/policedaisen/</a>  |                                |
| 石鎚山系                | 松山地方気象台 (089)941-0012<br>高知地方気象台 (088)822-8881   | 愛媛県警察本部地域課 (089)934-0110<br><a href="http://www.police.pref.ehime.jp/">http://www.police.pref.ehime.jp/</a><br>高知県警察本部地域課 (088)826-0110<br>☆ <a href="http://www.police.pref.kochi.lg.jp/section/seian/chiiki/tozan_keikaku.html">http://www.police.pref.kochi.lg.jp/section/seian/chiiki/tozan_keikaku.html</a>   |                                |
| 脊振山系<br>多良山系        | 佐賀地方気象台 (0952)32-7025  | 佐賀県警察本部地域課 (0952)24-1111<br>◎ <a href="http://www.police.pref.saga.jp/seian/anzen/matidukuri/_3538.html">http://www.police.pref.saga.jp/seian/anzen/matidukuri/_3538.html</a>  |                                |
| 屋久島                 | 鹿児島地方気象台 (099)250-9913   | 鹿児島県屋久島警察署 (0997)46-2110<br>◎ <a href="http://www.pref.kagoshima.jp/ja10/police/shinsei/sonota/tozannosainoryuujikoui.html">http://www.pref.kagoshima.jp/ja10/police/shinsei/sonota/tozannosainoryuujikoui.html</a>  |                                |





# 登山計画書(登山届)

年 月 日

御中

| 目的の山域・山名 |      |    |    |          |               |
|----------|------|----|----|----------|---------------|
| 入山日      |      |    |    | 最終下山日    | (予備日含む)       |
| 役割       | 氏名   | 性別 | 年齢 | 住所       | 緊急連絡先・氏名      |
|          | 生年月日 |    |    | 電話(携帯電話) | 住所または電話(携帯電話) |
|          |      |    |    |          |               |
|          |      |    |    |          |               |
|          |      |    |    |          |               |
|          |      |    |    |          |               |
|          |      |    |    |          |               |

| 日程                       | 行動予定 |
|--------------------------|------|
| (1) /                    |      |
| (2) /                    |      |
| (3) /                    |      |
| (4) /                    |      |
| (5) /                    |      |
| 荒天・非常時<br>対策<br>エスケイプルート |      |

**◎所属している山岳会・サークルについて記入してください。**

団体名 \_\_\_\_\_  
 所属 \_\_\_\_\_ 山岳連盟(協会) 緊急連絡先  
 代表者氏名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_  
 代表者住所 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_  
 代表者電話 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
 代表者携帯電話 \_\_\_\_\_ 救助体制 ある ( 名 ) なし  
 搜索費用にあてる保険加入の有無 あり なし 保険会社名 ( )

(概念図)

|             |         |
|-------------|---------|
| テント(型・人用・張) |         |
| ツェルト(人用・張)  |         |
| ロープ(m・本)    |         |
| 通信機器(台・MHZ) |         |
| 食料(日分)      | (予備食含む) |
| 非常食(日分)     |         |
| 燃料(日分)      |         |

(その他連絡事項)

- 提出先** 家庭、クラブ(山岳会)、職場、学校など  
山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポストなど  
登山地域の都道府県警察本部地域課(北海道を除き県庁所在地にあります)  
または山域を管轄する警察署、交番、駐在所
- 注意** 登山計画書を提出したところには、必ず下山の報告をすること  
条例に基づく登山届出(提出義務があります)は所定の届出先に提出すること

※登山計画書の記入例については、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会のホームページまで  
<http://www.ima-sangaku.or.jp/>